

**全国有力100社 アンケート調査 「やや弱気」が46%でトップ 「弱気」も30%、弱基調が7割超に**  
**11月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「11月の相場動向」の結果がまとまった。全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「やや弱気」が46%でトップとなった。さらに「弱気」が30%あり、両方を合わせた弱基調の回答は76%と7割を超えた。「横ばい」は16%だった。なお「やや強気」は7%、「強気」は1%で、強基調の回答は8%と少なかった。

◆業種別～商社・シッパーは強基調ゼロ

業種別集計では、電炉メーカーは「やや弱気」が50%、「弱気」が19%と、弱基調の回答が7割弱に達した。商社・シッパーは「やや弱気」が46%、「弱気」が31%、「横ばい」が23%で、強基調の回答はゼロだった。市中業者は「やや弱気」が45%、「弱気」が33%と、弱基調の回答が78%を占めた。残りは「横ばい」が12%、「やや強気」が8%、「強気」が2%だった。

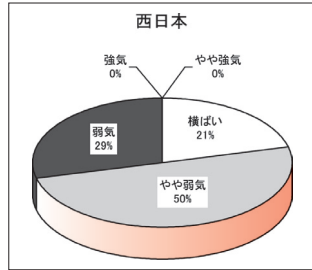
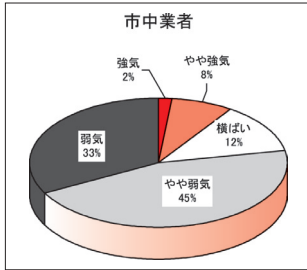
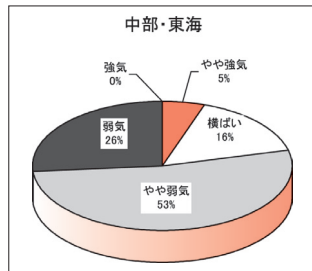
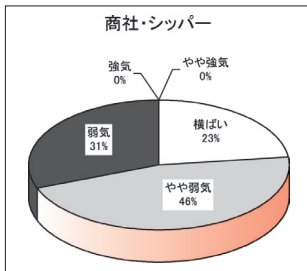
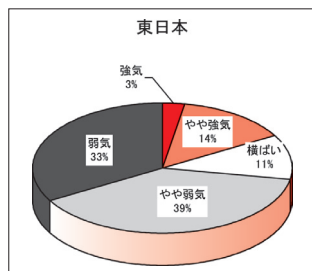
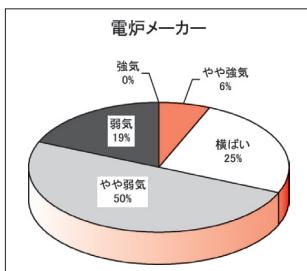
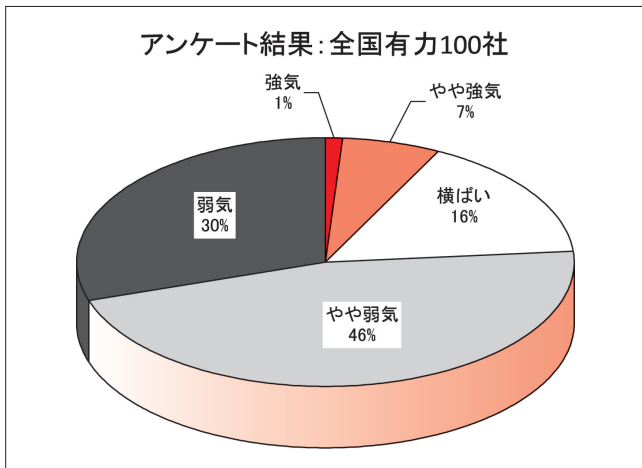
◆地域別～西日本では強基調の回答なし

地域別に見ると、いずれも弱基調の回答が多数を占めた。特に西日本は強基調の回答が見られず、「やや弱気」が50%、「弱気」が29%、「横ばい」が21%という結果になった。東日本は「やや弱気」が39%、「弱気」が33%、「やや強気」が14%、「横ばい」が11%、「強気」が3%。中部・東海は「やや弱気」が53%、「弱気」が26%、「横ばい」が16%、「やや強気」が5%。

<個別コメント(一部)>

▼韓国の原料在庫は多いまま推移し、米国屑もトルコ向けが低調で価格に下落圧力がかかり値下げに向かうのではないかと。日本屑もその波にのまれ更に値下がりするのではないかと。台湾や東南アジアの買いが継続的に入って来ると底打ちになると思われる。▼円安の影響が中国産ビレットより優位に出ているのではないかと。▼円安へ急な動き。インフレへどこまで振れるかで相場が動くと思う。▼高炉各社の購入減、電炉の生産調整など、国内相場はまだ弱含みの様相。11月中旬までは弱含みで、その後は年末年始に向けた集荷意識がメー

カー側にあり、底打ちも近いものと推察。▼海外相場はまだ底打ちしていない。国内メーカーの生産も上向くようには思えない。



**Innovation for further growth**  
 製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19  
 TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
 ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1  
 TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
 TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
 ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】  
 ■回答方法:11月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:10月27日～11月5日 ■回答率:93.0%(東日本90.0%、中部・東海95.0%、西日本95.0%)